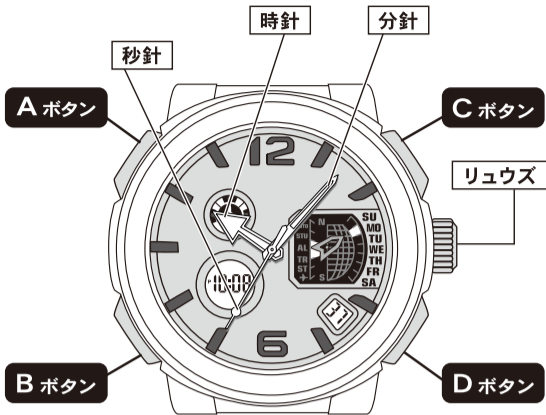




本書は共通取扱説明書です。全ての図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。デザインや数字の表示スタイルなどが実際の製品とは異なりますので、あらかじめご了承ください。

ボタンと各モードについて

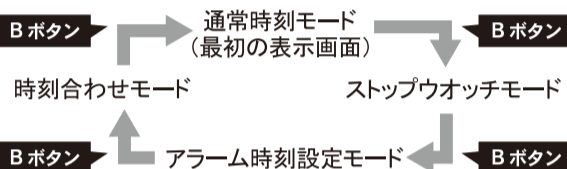
本説明書中に出てくる各ボタンは、下図を参照してください。



※本取扱説明書に記載されている図は一例です。文字のデザインや表示は製品によって異なります。

モード画面の切り替え

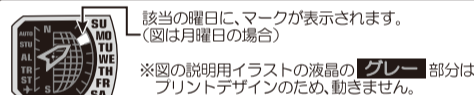
この時計はBボタンの操作でモード表示が切り替わります。図の順番で各モード画面へ切り替わります。



通常時刻モード画面（最初の表示画面）

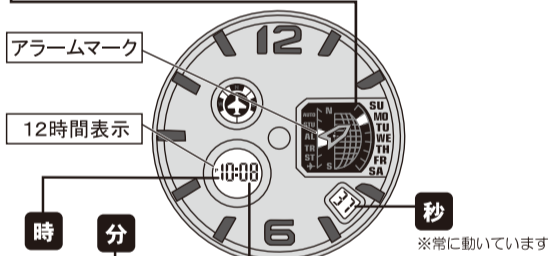
曜日 MO/MON:月曜 TU/TUE:火曜 WE/WED:水曜 TH/THU:木曜 FR/FRI:金曜 SA/SAT:土曜 SU/SUN:日曜

※曜日は英語または下図のような表記です（図は一例です）



該当の曜日に、マークが表示されます。（図は月曜日の場合）

※図の説明用イラストの液晶の「グレー」部分はプリントデザインのため、動きません。



※常に動いています

※図の表記はデザイン上、細かい表示のため、見づらい場合があります。

時刻/日付の合わせ方【デジタル】

① 「通常時刻モード画面」で **[B]** ボタンを3回押して、時刻合わせモードを表示させます。

→ 秒と曜日の「火曜」が点滅します

② **[C]** ボタンで数値の設定をしてください。
※秒は、00秒以外は設定できません。

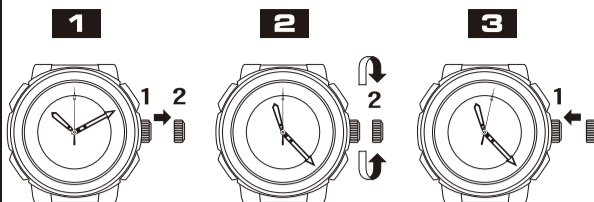
③ **[D]** ボタンを押すごとに設定箇所の点滅が切り替わります。設定箇所を選び、**[C]** ボタンで数値や表示の設定をします。
※12/24時間表示の切り替え操作は、「時」の設定をする際にCボタンで数値を進ませるとAM(午前)→PM(午後)→H(24時間表示)と表示が切り替わります。

12時間表示は製品によって表示が異なる場合がございます。
<12時間表示の一例>
午前…「A」、「AM」または表示無し。
午後…「P」、「PM」

④ 設定終了後は、**[B]** ボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると秒以外の数値は早送りできます。
- どの段階でもBボタンを1回押しすと設定が終了して通常時刻に戻ります。
- 実際には設定中も時刻は進んでいきます。

時刻の合わせ方【アナログ(針)】



1 リュウズを2の位置まで引き出します。(秒針が止まります) 秒針は12時の位置で止めてください。

2 リュウズを回して針を合わせます。まず、正しい時刻より4~5分針を進めます。つぎに針を戻して正しい時刻にします。

3 時報と同時にリュウズを押し込み、1の位置に戻します。

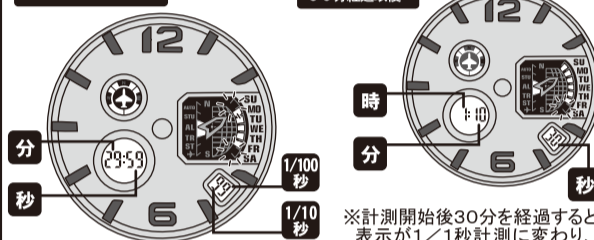
ストップウォッチの使い方

ストップウォッチ機能は、通常計測とスプリットタイム計測が可能です。最大計測時間を経過すると、表示が00時00分00秒になり、1/1秒計測でカウントを継続します。

ストップウォッチモード画面

1/100秒計測:
29分59秒99まで

1/1秒計測:
30分経過以後



※計測開始後30分を経過すると表示が1/1秒計測に変わり、1/10秒以下は表示されません。

●通常計測

① 「通常時刻モード画面」で **[B]** ボタンを1回押して、ストップウォッチモードを表示させます。

→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します

② **[C]** ボタンを押して、カウントをスタートします。

→ 曜日の「土曜」「日曜」が点滅します

※1/1秒計測時は、「日曜」が点滅します

③ **[C]** ボタンを押すと、計測がストップします。

→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します

※1/1秒計測時は、「金曜」「日曜」が点滅します

④ **[D]** ボタンを押して、計測時間をリセットします。

●スプリットタイム計測

スタートからゴールまでの計測をしながら途中経過の記録を確認できる計測です

① 「通常時刻モード画面」で **[B]** ボタンを1回押して、ストップウォッチモードを表示させます。

→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します

② **[C]** ボタンを押して、カウントをスタートします。

→ 曜日の「土曜」「日曜」が点滅します

※1/1秒計測時は、「日曜」が点滅します

③ **[D]** ボタンを押して、画面を一時停止します。(計測は継続中)

→ 曜日の「木曜」「土曜」「日曜」が点滅します

※1/1秒計測時は、「木曜」「日曜」が点滅します

④ **[D]** ボタンを押すと、画面が動きます。(計測画面の停止/再開は何回でも可能)

→ 曜日の「土曜」「日曜」が点滅します

※1/1秒計測時は、「日曜」が点滅します

⑤ **[C]** ボタンを押すと、計測がストップします。

→ 曜日の「金曜」「土曜」「日曜」が点滅します

※1/1秒計測時は、「金曜」「日曜」が点滅します

⑥ **[D]** ボタンを押して、計測時間をリセットします。

ELライト

Aボタンを一回押しすと、ELライトが点灯し、数秒後に自動的に消灯します。

- ・Aボタンを押したときに操作音はしません。
- ・ELライトを多用すると電池寿命が短くなります。
- ・ELライトは電池の電圧が低くなると明るさが低下します。また、点灯時間の累積で徐々に明るさが弱くなる特性を持っています。

アラーム設定

設定した時刻に毎日アラームが鳴らすことができます。

① 「通常時刻モード画面」で **[B]** ボタンを2回押して、アラーム時刻設定モードを表示させます。

→ 時と曜日の「月曜」が点滅します

② **[C]** ボタンを押して、「時」を設定します。

③ **[D]** ボタンを押して、「分」を点滅させます。

④ **[C]** ボタンを押して、「分」を設定します。

⑤ 設定終了後は、**[B]** ボタンを押して設定終了します。

■数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。

アラーム音の止め方

アラーム音はDボタンを押すと止まりますが、放置しても約1分後に自動的に止まります。アラーム・時報は毎日鳴ります。鳴らせたくないときはOFFにしてください。

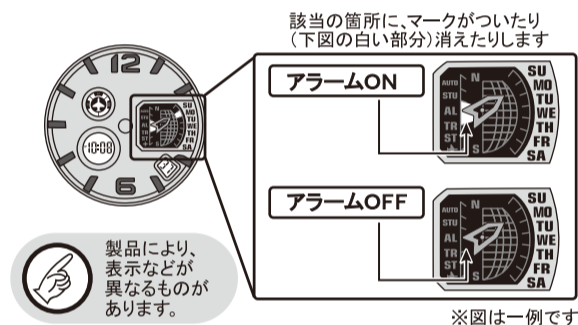
■スヌーズについて

アラーム作動中にCボタンを押した場合、アラームは一旦止まりますが、約5分後に再度鳴ります。
※Dボタンを押してアラームを止めた場合、スヌーズ機能は作動しません。

アラームのON/OFF設定

通常時刻モード画面でDボタンを押したままCボタンを押すとアラームON/OFFの切り替えができます。

※Dボタンを離すと設定できません。



該当の箇所に、マークがついたり(下図の白い部分)消えたりします

アラームON

アラームOFF



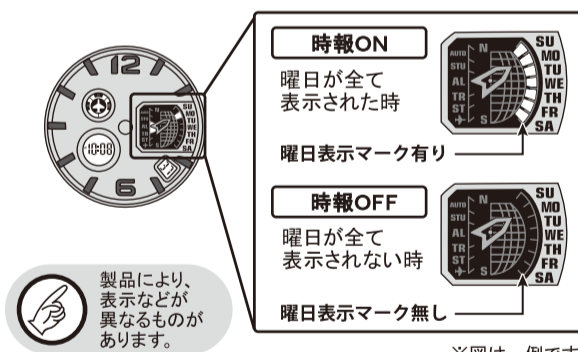
製品により、表示などが異なるものがあります。

※図は一例です

時報のON/OFF設定

通常時刻モード画面でDボタンを押したままBボタンを押すと時報ON/OFFの切り替えができます。

※Dボタンを離すと設定できません。



時報ON

曜日が全て表示された時

曜日表示マーク有り

時報OFF

曜日が全て表示されない時

曜日表示マーク無し



製品により、表示などが異なるものがあります。

※図は一例です

アラーム・時報のON/OFFを確認する

通常時刻モード画面で、Dボタンを押している間だけ、アラームを設定した時刻と時報のON/OFFの確認ができます。

※図の表記はデザイン上、細かい表示のため、見づらい場合があります。

■アラームのON/OFFを確認する場合

アラームON: アラームのON/OFF設定に記載のマークが表示された時や、画面にベルマーク、または(●)マークなどが表示された時

アラームOFF: 上記マークが表示されない時

■時報のON/OFFを確認する場合

時報ON: 曜日が全て表示された時

時報OFF: 曜日が全て表示されない時

カレンダー表示

通常時刻画面で、Cボタンを押している間だけ表示されます。